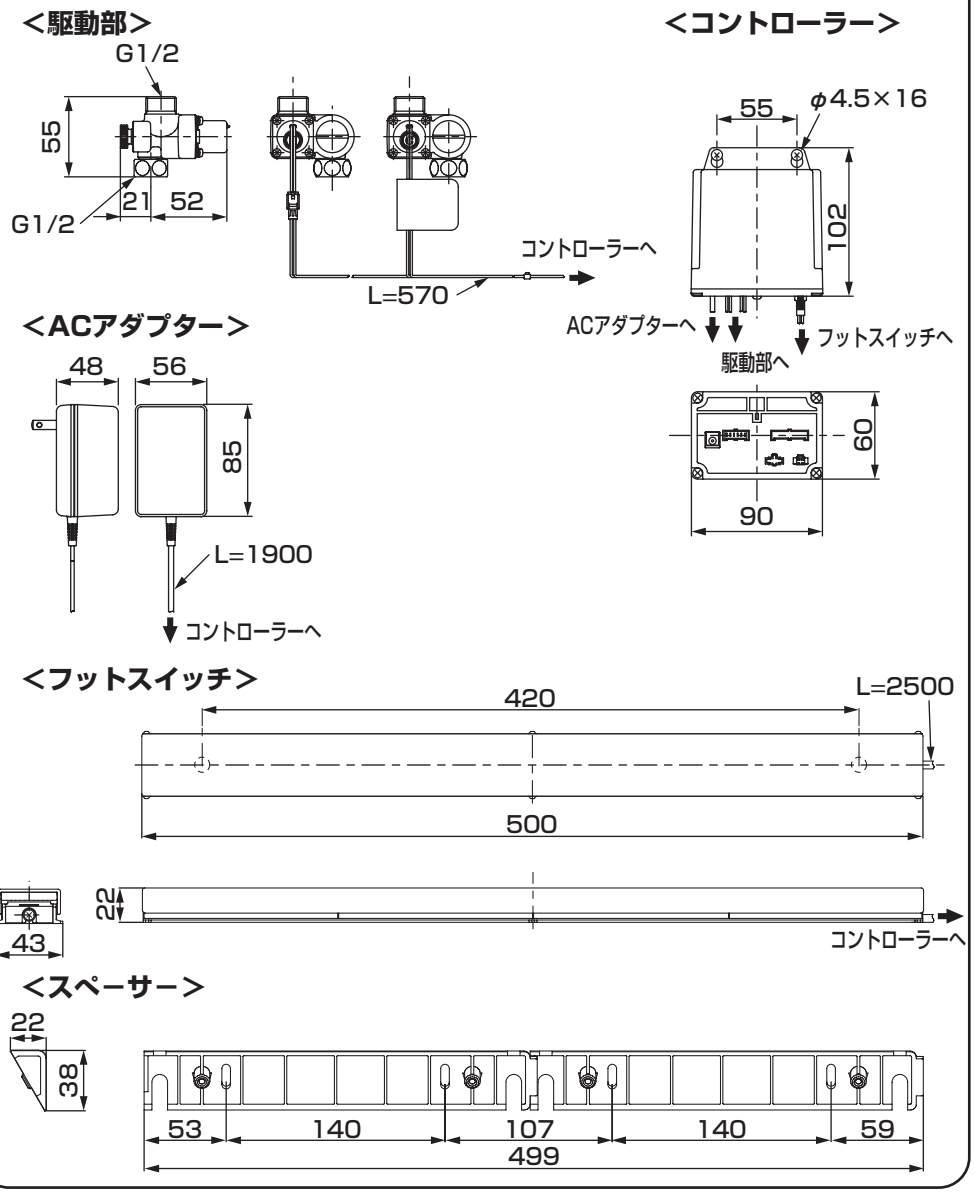
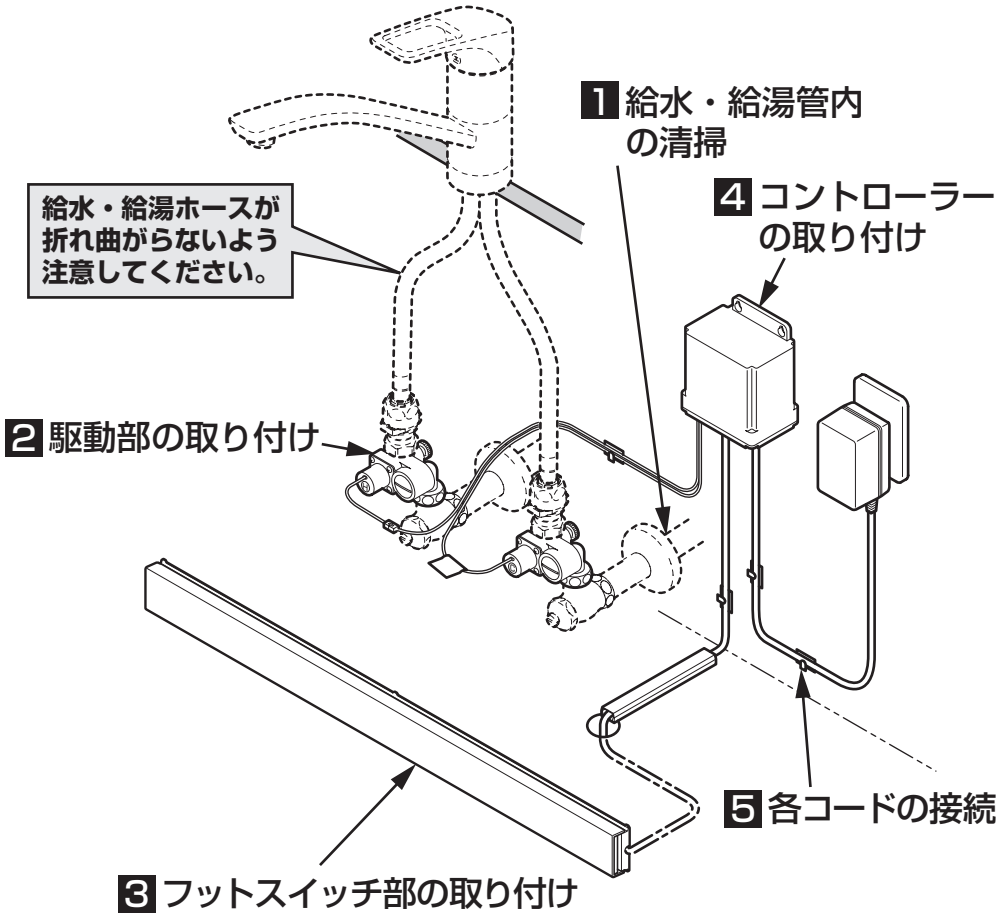
5 各部の寸法

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

(単位：mm)



6-1 施工手順



裏面へつづく

1 給水・給湯管内の清掃

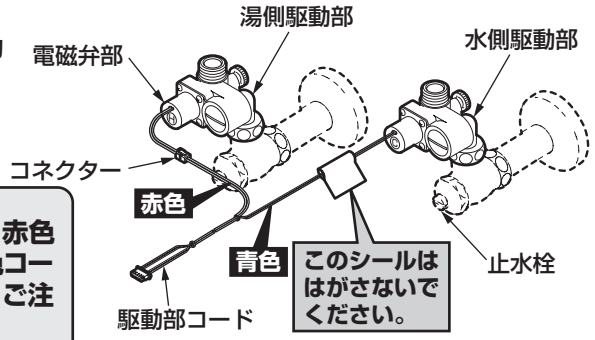
重要

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

2 駆動部の取り付け

①駆動部を止水栓に取り付ける。

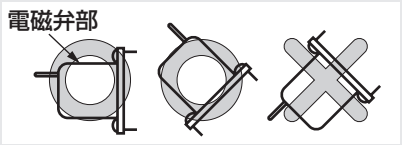
②湯側駆動部のコネクターを駆動部コードのコネクター（赤色）に接続する。



注 意

●駆動部には、湯側(Hラベル・赤色コード)と水側(Cラベル・青色コード)の区別をしていますので、ご注意ください。

●駆動部は、電磁弁部およびフィルターが正面になるように固定してください。取り合い上、正面にできない場合は、電磁弁部が必ず水平より上向きになるようにしてください。



●コネクターはロックするまで確実に差し込んでください。

●シャワーホースとの干渉を防ぐため、駆動部コードは湯側・水側駆動部の外側を通るように配線してください。

③駆動部に水栓を取り付ける。
※取付方法については、水栓の施工説明書をご覧ください。

注 意

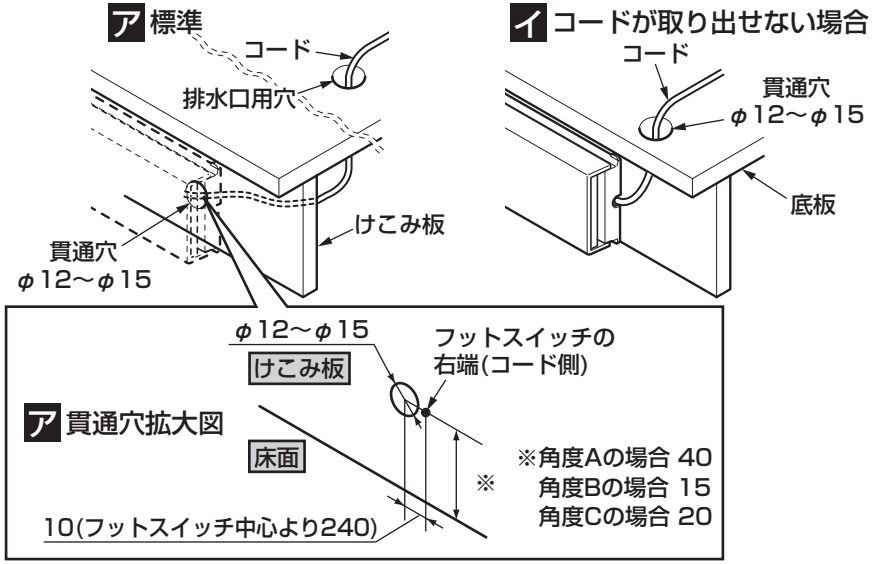
水栓の給水・給湯ホースが折れ曲がらないように配管してください。

3-1 フットスイッチの取り付け

①シンクキャビネットのけこみ板部分が平らであることを確認する。
※段差があったり、歪んでいると取り付けできません。

②フットスイッチを取り付ける位置および角度A～Cを決める。
※通常、角度Aでの取り付けをおすすめしますが、お客様のご希望により、角度B・Cの取り付けも可能です。

③コード貫通穴φ12～φ15 **ア** または **イ** をあける。
※コードをキャビネット内に取り出しやすい方を選択ください。
※ **ア** の場合はフットスイッチを取り付ける **角度A～C** によって穴位置が異なります。
※ **イ** の場合で貫通穴とコードのすき間が気になる場合はシリコンなどで穴をふさいでください。
※フットスイッチの左側面のねじを回す寸法が十分取れない場合は、フットスイッチを左右逆に取り付けてください。その場合は、貫通穴位置の寸法が左端からの寸法となります。

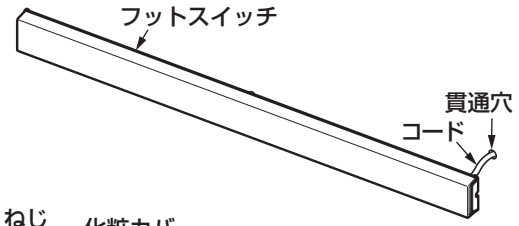


3-2 フットスイッチの取り付け(つづき)

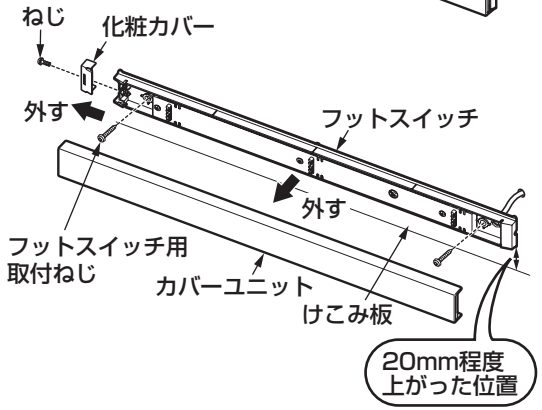
角度A の施工手順

①コードを貫通穴に通し、キャビネット内に取り出す。

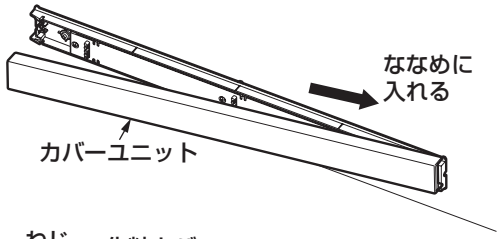
※前ページ **ア** の場合は、排水口用の穴などから取り出してください。



②フットスイッチ左端のねじをゆるめ、化粧カバーおよびカバーユニットを外し、床面から20mm程度浮かせてフットスイッチ用取付ねじ(2本)でけこみ板に固定する。

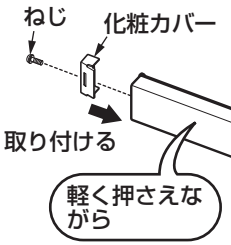


③コード側に爪を引っ掛けて、カバーユニットを取り付ける。



④化粧カバーを取り付け、ねじで固定する。

※電動ドライバーは使用しないでください。

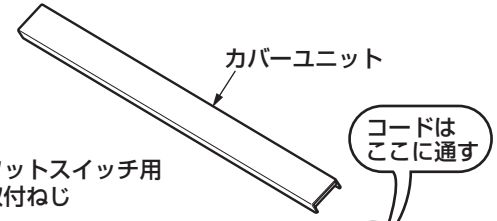


3-3 フットスイッチの取り付け(つづき)

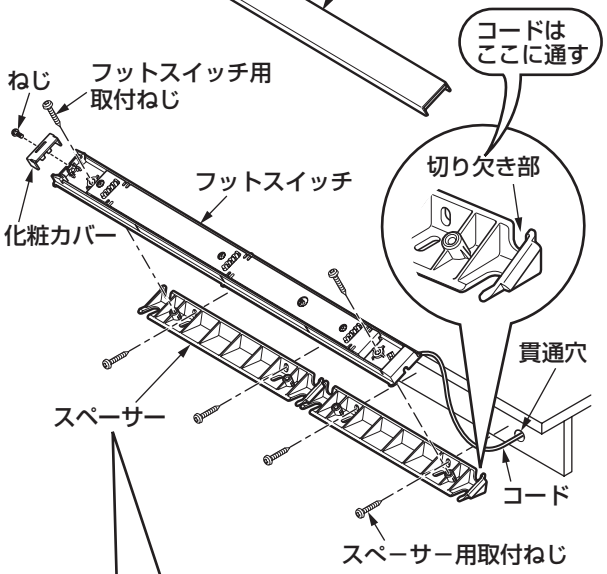
角度B・C の施工手順

①コードを貫通穴に通し、キャビネット内に取り出す。

※前ページ **ア** の場合は、排水口用の穴などから取り出してください。



②フットスイッチ左端のねじをゆるめ、化粧カバーおよびカバーユニットを外し、スペーサー(2個)を組み合わせ、底面に接するようにしてスペーサー用取付ねじ(4本)でけこみ板に固定してフットスイッチをスペーサーに取付ねじ(2本)で固定します。



③コード側に爪を引っ掛けて、カバーユニットを取り付ける。

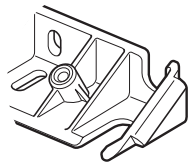
④化粧カバーを取り付け、ねじで固定する。

※電動ドライバーは使用しないでください。

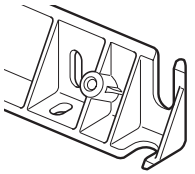
注 意

前ページ ア の場合は貫通穴にスペーサーの切り欠き部がくるようにしてください。

角度B
スペーサーを使用
(踏む操作)の場合



角度C
スペーサーを使用
(押す操作)の場合

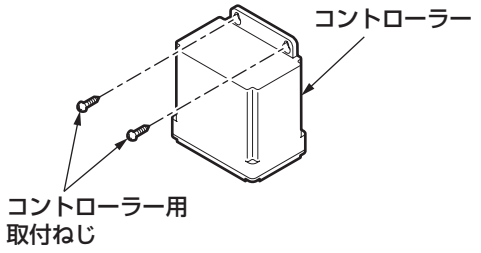


4 コントローラーの取り付け

コントローラーをコントローラー用取付ねじ(2本)で、キャビネット内の横の面または奥の面に取り付ける。

注 意

●コントローラーは、駆動部よりも高い位置になるように取り付けてください。
●コントローラーは、上下逆向きや横向きに取り付けないでください。



5 各コードの接続

①各コードのコネクターをコントローラー下側のコネクターに確実に差し込む。

②(AC100Vタイプの場合)
ACアダプターのプラグをコントローラー下側のACジャック部に確実に差し込み、コードをコードフックに引っ掛ける。

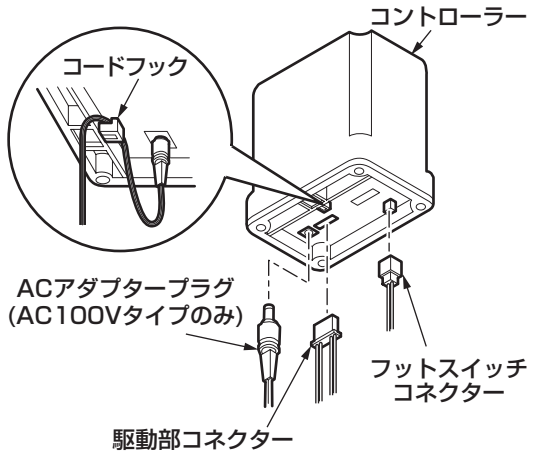
③キャビネットの底面にあるコードを同梱のモールで保護する。
※モールは適当な長さに切ってお使いください。

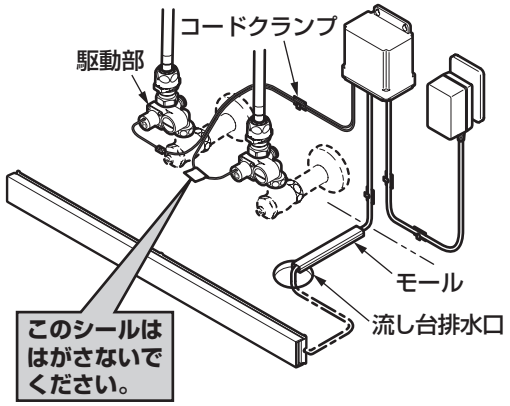
④同梱のコードクランプを使って、各コードをキャビネット内に固定する。

注 意

●全てのコードは安全のため、通水部に接触しないように固定してください。

●コネクターが結露した水でぬれないように、コネクターが駆動部より高い位置になるように駆動部コードを固定してください。





7 試運転および調節

1. 試運転

重要

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

①電源を入れる

＜AC100Vタイプの場合＞
ACアダプターをコンセントに差し込んでください。

＜乾電池タイプの場合＞
コントローラ下部の乾電池ケースに同梱の乾電池(単3×4本)を取り付けてください。
(取付方法は、「取扱説明書」を参照してください)

②水を出す・止める

止水栓を開き、レバーハンドルを上げて吐水状態にしてください。
(吐水状態でも水は出ません)

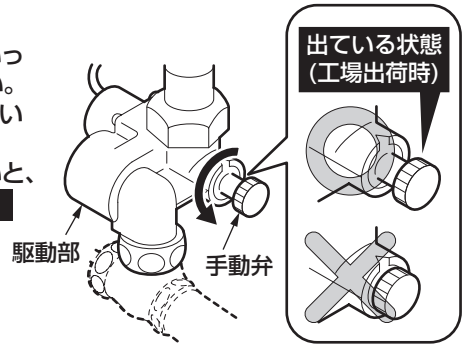
フットスイッチを押すと水が出ます。もう一度押すと止まります。

③吐水状態の確認

レバーハンドルを右いっぱいに回すと水、左いっぱいに回すと湯が出ることを確認してください。
また、駆動部にある手動弁が反時計回りいっぱいに回っていることを確認してください。
手動弁が、反時計回りいっぱいに回っていないと、**フットスイッチで水の出し止めができません。**

注 意

湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので十分に注意してください。



2. フィルターの掃除

重要

取り付け後は必ずフィルターを掃除してください。

フィルターが詰まると流量が少なくなったり、十分な機能が発揮されなくなります。
また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

※フィルターを掃除する際は、湯側駆動部が熱くないことを確認し、**止水栓を閉めたあと、ふたを外してください。**